

発行番号 *** 号

発行日 年 月 日



校正証明書

依頼者

製造者 株式会社 エー・アンド・デイ

校正日 年 月 日

校正結果 別紙 検査成績書のとおり

備考 なし

品名	型式	製造番号
音叉型振動式粘度計	SV10	

上記製品は、別紙の検査成績書のとおり校正された事を証明致します。
尚、検査に使用した標準器は、国家標準もしくは国際標準にトレーサブルです。

使用標準器

標準器名	型式	識別記号	管理番号	有効期限
デジタル温度計	ΓM20 (540 10)	1100362	TK-011	2026/03/31
粘度計校正用標準液	JS2.5	156	SK-001	2026/08/31
粘度計校正用標準液	JS1000	161	SK-004	2026/04/30

検査成績書

発行番号 *** 号

製品名	粘度計	検査年月日	年 月 日
型式	SV(10)/10A/10H	検査場所	株式会社A&Dマニュファクチャリング つくば事業所
製造番号		温湿度	℃ %RH
検査条件			
使用検査装置			

標準器名	型式	管理番号
デジタル温度計	TM20(540 10)	TK-011
粘度計校正用標準液	JS2.5	SK-001
粘度計校正用標準液	JS1000	SK-004

1. 性能検査

1.1 粘度

使用標準液	測定温度 (°C)	標準液粘度 (mPa·s)	標準液密度 (g/cm³)	基準粘度*1 (mPa·s×g/cm³) (粘度×密度)	本体表示値*1 (mPa·s×g/cm³) (粘度×密度)	判定 ±3%以内
JS 2.5 Lot No. 156	26.0	1.708	0.767	1.311	1.31	合格
JS 1000 Lot No. 161	25.9	568.6	0.874	496.931	496	合格

※ 標準液は、JIS Z8809 に基づく粘度計校正用標準液を使用

※ 基準粘度の算出

・標準液粘度は、JIS Z8809 に基づく

・標準液密度は、JIS Z8809 に基づく

・基準粘度 = 標準液粘度 × 標準液密度

(標準液密度 = 標準液粘度 ÷ 標準液動粘度)

※1 粘度計本体の単位表示部には「mPa·s」と表示されますが、測定結果は「粘度×密度」の値を表示しています。このため実際の単位としては「mPa·s×g/cm³」となります。

※SV-10Hは、スタンドセット(AX-SV-51)に取り付けた状態

1.2 温度

基準器温度 (°C)	本体表示温度 (°C)	判定 ±0.5°C以内
25.1	25.1	合格

2. 機能検査

各キースイッチ動作	合格	キャリブレーション動作	合格	RS232C通信	合格
-----------	----	-------------	----	----------	----

3. 備考 (有 ・ 無)

--

総合判定

承認	検査

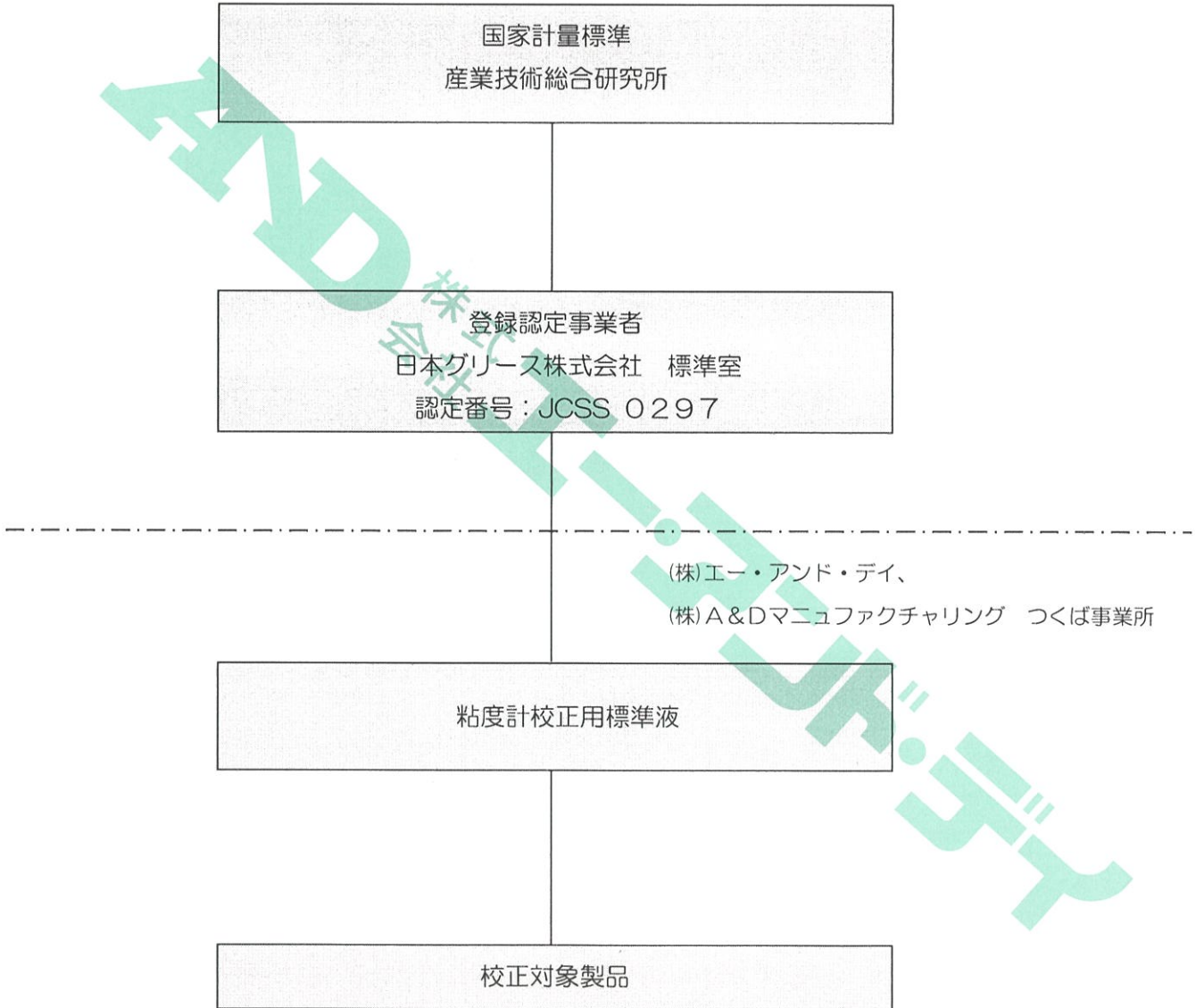
発行番号 KT-

発行日 年 月 日



トレーサビリティ体系図（粘度関係）

標準液は下記の体系により国家標準にトレーサブルです





トレーサビリティ体系図 (温度)

標準器・計測器は下記の体系により国家標準にトレーサブルです

